

(0632200001-0)

令和 6 年度 施工

工 事 ( ) 設 計 書

工 事 場 所

鳥取市 国府町宮下 地内ほか

工 事 名

国府町宮下地内ほか配水管仮設工事

工 期

着 工 令 和 年 月 日

完 成 令 和 年 月 日

鳥取市水道局

変更設計金額

工事金

円

元設計金額

< 理 由 >

鳥取県鳥取県土整備事務所施行、県道三代寺宮下線(中郷～町屋工区)改良工事に伴う配水管仮設工事

< 概 要 >

(仮設)

仮設配水管	HPPE	φ 100	L= 33.6m
	DIP. K	φ 100	L= 1.5m

(給水管)

仮設給水管	PP	φ 50	2件
-------	----	------	----

# 積 算 情 報 表

(0632200001-0)

P. 4

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施		
変更回数	当初		
積算基準 <sup>ハ</sup> ター	45: 令和5年度厚労省基準 (消費税10%)		
設計年度	令和06年度		
単価適用地区	04 国府町 (宇倍野)		
単価適用日付	令和06年03月15日 (20)		
適用率	01 開削工事及び小口径推進工事等		
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下		
共通仮設費補正	一般交通影響あり②		
週休2日補正	1: 4週8休以上		
(週休2日) 交替制工事	なし		
(週休2日) 共通仮設費係数	1.04		
(週休2日) 現場管理費係数	1.06		
(週休2日) 機械経費係数	1.04		
(週休2日) 労務単価係数	1.05		
(週休2日) 市場単価係数	適用する		
現場環境改善費	計上しない		
現場環境改善費地域			
現場管理地域補正	一般交通影響あり②		
熱中症対策補正	なし		
契約保証費率	金銭的保証		
豪雪補正	補正有		

## 本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		対象外費			式	1			
			管材費		式	1			
		処分費等			式	1			
		処分費等対象額			式	1			
		処分費等 (3%超過分)			式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	純工事費				式	1			

## 本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	現場管理費				式	1			
		対象外費			式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費			式	1			
			対象額		式	1			
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			







第1号の1		仮設配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE、DIP.K φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
材 料	小 計	式	1					
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ100×5000	本	4				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ100	本	3				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ100	本	2				(JWWA K 144), 管材費	
片受バンド	HPPE φ100×90°	個	3				(JWWA K 145), 管材費	
片受バンド	HPPE φ100×22° 1/2	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
片受バンド	HPPE φ100×11° 1/4	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
両受バンド	HPPE φ100×90°	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
HPPE×VP ドレッサー	φ100	個	2				管材費	
ダクトイル鋳鉄管 甲切管	K形 1種 内面エポキシ粉体塗装 φ100	本	1				管材費	

第1号の2		仮設配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE、DIP.K φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
継輪	K形 φ100	個	1				管材費	
特殊押輪	K形 φ100	個	3				ボルト(FCD)リング含, コム輪協加盟品 半周タイプ, 管材費	
布 設	小 計	式	1					
ポリエチレン管据付工	呼び径100mm 融着接合	m	33.6				第10号単価表	
管明示シート工		m	33.6				第11号単価表	
ポリエチレン管継手工	呼び径100mm 融着継手	口	14				第12号単価表	
継手工	ドレッカー型ジョイント(特殊) 呼び径100mm	箇所	2				第13号単価表	
ポリエチレン管切断工	呼び径100mm	口	5				第14号単価表	
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径100mm	口	2				第15号単価表	
硬質塩化ビニル管切断工	撤去管 呼び径100mm	口	2				第16号単価表	

第1号の3		仮設配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE、DIP.K φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
鑄鉄管布設工(機械力)	吊込み据付 呼び径100mm	m	1.5				第17号単価表,埋設物:少ない 作業帯:良好	
継手工	特K形 呼び径100mm	口	3				第18号単価表,埋設物:少ない 作業帯:良好	
鑄鉄管切断工	パイプ切削切断機使用 呼び径100mm	口	3				第19号単価表	
既設鑄鉄管切断工	撤去管(エンジンカッター使用) 鑄鉄(FC) 呼び径75mm	口	1				第20号単価表	
土 工	小 計	式	1					
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	65				第21号単価表	
舗装版切断	コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	m	10				第22号単価表	
バックホによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	m <sup>2</sup>	20				第23号単価表	
インターロッキングブロック工(撤去取壊し)	とりこわし [規]100m <sup>2</sup> 未満	m <sup>2</sup>	3				第1号単価表	
アスファルト塊処理	BH山積0.28m <sup>3</sup> タンク 4t積 DID区間有り 良好 運搬距離7.8km	m <sup>3</sup>	1				第24号単価表	

第1号の4

## 仮設配水管布設工 1式当たり内訳書

HPPE、DIP.K  
φ100

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
再資源化施設受入費	アスファルト塊(切削, 掘削) 古海	t	2				処分費,
コンクリート塊(無筋)処理	BH山積0.28m3 タンク4t積 DID区間有り 良好 運搬距離9km	m3	0.2				第25号単価表
再資源化施設受入費	コンクリート塊(無筋) 南隈	t	0.4				処分費,
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	10				第26号単価表
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンク締固め 購入土(山土 CBR≧12) バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	5				第27号単価表
発生土処理	BH山積0.28m3 タンク4t積 DID区間有り 良好 運搬距離11.2km	m3	10				第28号単価表
建設残土処分料	地山 福部町栗谷	m3	10				処分費
路盤工	再生クラッシャーラン RC-40 施工幅1.8m未満 t=0.2m(1層)	m <sup>2</sup>	18				第29号単価表
路盤工	粒度調整碎石 M-30 施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)	m <sup>2</sup>	18				第30号単価表
路盤工	クラッシャーラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m <sup>2</sup>	2				第31号単価表

第1号の5		仮設配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE、DIP.K φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
路盤工	粒度調整砕石 M-30 施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)	m <sup>2</sup>	2				第30号単価表	
路盤工	クラッシャーラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m <sup>2</sup>	3				第32号単価表	
アスファルト舗装(人力)	車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m <sup>2</sup>	20				第33号単価表	
アスファルト舗装(人力)	歩道部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m <sup>2</sup>	3				第34号単価表	
不陸整正工	施工幅1.8m未満 補足材無し	m <sup>2</sup>	18				第35号単価表	
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	m <sup>2</sup>	18				第36号単価表	
区画線設置(溶融式)	実線_45cm	m	4				第2号単価表	
交通整理員(交通誘導員B)	昼間勤務	人・日	36				第37号単価表	
ポンプ運転工	作業時排水, 発動発電機 ポンプ 1 台	日	1				第38号単価表, 下水道用設計標準歩掛表	
ポンプ据付・撤去工		箇所	4				第39号単価表, 下水道用設計標準歩掛表	



第2号の1

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
材 料	宮下小学校 小 計	式	1				
サドル分水栓	VP・SP用 φ100×φ50	個	1				(JWWA B 117), 管材費
コア一体形メーター用ソケット	PP φ50	個	1				管材費
ポリエチレン管	(1種) φ50	m	39.1				(JIS K 6762), 管材費
おねじ付ソケット (コア一体型)	PP φ50	個	6				管材費
青銅製仕切弁 (めねじ)	φ50	基	2				管材費
メタル入りフランジ	上水用 φ50	個	2				管材費
PP用SKエルボ	φ50×90°	個	2				管材費
給ホリ×VP SKソケット	SKX φ50	個	1				管材費
サドル分水栓用防食フィルム	φ75・100×φ13~25	個	1				

第2号の2

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
大型量水器ボックス	φ50用 FRP製	個	1				
分水栓キャップ	φ50	個	1				管材費
サドル分水栓用防食フィルム	φ75・100×φ40～50	個	1				
材 料	旧国府支所 小 計	式	1				
サドル分水栓	鋳鉄管用 φ100×φ50	個	1				(JWWA B 117), 管材費
コア一体形メーター用ソケット	PP φ50	個	1				管材費
ポリエチレン管	(1種) φ50	m	9				(JIS K 6762), 管材費
PP用SKエルボ	φ50×90°	個	2				管材費
硬質塩化ビニル管	VP 保護管 φ75	本	1				
布 設	宮下小学校 小 計	式	1				



第2号の3

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
バルブ分水栓建込み工	ビニル管 配水管呼び径100mm 給水管呼び径50mm	箇所	1				第40号単価表
ポリエチレン管据付工	呼び径50mm	m	39.1				第41号単価表
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	口	7				第42号単価表
据付工	弁 呼び径50mm	箇所	2				第43号単価表, ネジ継手2口含む
継手工	ネジ 呼び径50mm	口	3				第44号単価表
継手工	SK (PP) 呼び径50mm ストップリングあり	口	5				第45号単価表
継手工	SK (VP) 呼び径50mm ストップリングあり	口	1				第46号単価表
量水器取付け(フランジ 接合)	水道メータ 呼び径50mm	箇所	1				第47号単価表
量水器取付け	呼び径50mm 筐のみの取付	箇所	1				第48号単価表
ポリエチレン管切断工	呼び径50mm	口	6				第49号単価表

第2号の4

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ 50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径50mm	口	1				第50号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	撤去管 呼び径50mm	口	1				第51号単価表
仕切弁ボックス設置工	青銅製仕切弁 φ 25～50 土被りH=400 φ 200鉄蓋, 150A	箇所	2				第3号単価表, 鉄蓋, ボックス材料含む 基礎碎石ハ ック材規格排対2次 山積0.28m <sup>3</sup>
量水器取外し(フランジ 接合)	水道メータ 呼び径50mm	箇所	1				第52号単価表
継手撤去工	ネジ 呼び径50mm	口	1				第53号単価表
布 設	旧国府支所 小 計	式	1				
サドル分水栓建込み工	铸铁管 配水管呼び径100mm 分岐管呼び径50mm	箇所	1				第54号単価表, (分岐管 φ 20, 25はコア挿入含む)
ポリエチレン管据付工	呼び径50mm	m	9				第41号単価表
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	口	1				第42号単価表
ポリエチレン管切断工	呼び径50mm	口	3				第49号単価表

第2号の5

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ 50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管切断工	撤去管 呼び径50mm	口	1				第55号単価表
継手工	SK (PP) 呼び径50mm ストップリングあり	口	4				第45号単価表
土 工	小 計	式	1				
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	5				第21号単価表
舗装版切断	コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	m	6				第22号単価表
バックホによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	m <sup>2</sup>	2				第23号単価表
インターロッキングブロック工(撤去取壊し)	とりこわし [規]100m <sup>2</sup> 未満	m <sup>2</sup>	1				第1号単価表
構造物とりこわし工(無筋構造物)	機械施工	m <sup>3</sup>	0.4				第4号単価表
アスファルト塊処理	BH山積0.28m <sup>3</sup> ダンプ4t積 DID区間有り 良好 運搬距離7.8km	m <sup>3</sup>	0.1				第24号単価表
再資源化施設受入費	アスファルト塊(切削, 掘削) 古海	t	0.2				処分費,

第2号の6

## 仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ 50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリート塊(無筋)処理	BH山積0.28m <sup>3</sup> タンブ°4t積 DID区間有り 良好 運搬距離9km	m <sup>3</sup>	0.4				第25号単価表
再資源化施設受入費	コンクリート塊(無筋) 南隈	t	1				処分費,
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	10				第26号単価表
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンブ°締固め 購入土(山土 CBR≥12) バックホ 排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	2				第27号単価表
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンブ°締固め 発生土 バックホ 排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	m <sup>3</sup>	10				第56号単価表
発生土処理	BH山積0.28m <sup>3</sup> タンブ°4t積 DID区間有り 良好 運搬距離11.2km	m <sup>3</sup>	2				第28号単価表
建設残土処分料	地山 福部町栗谷	m <sup>3</sup>	2				処分費
路盤工	クラッシュラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m <sup>2</sup>	3				第32号単価表
路盤工	粒度調整砕石 M-30 施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)	m <sup>2</sup>	2				第30号単価表
アスファルト舗装(人力)	車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m <sup>2</sup>	2				第33号単価表

第2号の7

仮設給水管布設工 1式当たり内訳書

PP  
φ 50

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルト舗装(人力)	歩道部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m <sup>2</sup>	1				第34号単価表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)	削孔径64mm以上77mm未満 削孔深さ50mm以上200mm未満	孔	1				第57号単価表
土のう拵え積立工		袋	4				第5号単価表
合 計		式	1				

第1号

インターロッキングブロック工(撤去取壊し) 1m2当たり単価表

とりこわし  
[規]100m2未満

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
インターロッキングブロック工 撤去	T = 6 c m、 8 c m とりこわし	m <sup>2</sup>	1				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		m2	1				
	加算率 A = 02 [規]100m2未満			補正係数_K2C = 01			

第2号		区画線設置(溶融式) 1m当たり単価表					実線_45cm	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 _豪雪_8休	実線_45cm 時間的制約なし	m	1,000					
トラフィックペイント(JISK5 665_3種1号)	溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	kg	1,785					
ガラスビーズ(JISR3301_1号)	粒度0.106~0.850mm	kg	78.75					
プライマー	トラフィックペイント接着用	kg	78.75					
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	84					
諸雑費		式	1					
合 計		m	1,000					
単位当り		m	1					
施工時間 区画線_色	A = 01 昼間施工 B = 01 白色			時間的制約F = 01 補正係数K1G = 01	時間的制約なし +			
区画線_規格 区画線_塗布厚 区画線_施工場所	C = 04 実線_45cm D = 01 塗布厚t=1.5mm E = 01 アスファルトに設置の場合			補正係数K2H = 01 豪雪地域補正I = 02 適用 J = 01	+	豪雪地域の場合 +(全ての費用)		
			1日未満で完了する作業の適用					

第3号

### 仕切弁ボックス設置工 1箇所当たり単価表

青銅製仕切弁φ25~50 土被りH=400  
φ200鉄蓋, 150A  
鉄蓋φ材料含む基礎砕石φ材料規格排対2次 山積0.28m3

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.09				4週8休
仕切弁・消火栓ボックス基礎砕石工	タンパ締固め 再生クラッシャーラン RC-40 バックホリ 排対2次 山積0.28m3	m2	0.13				第72号単価表
仕切弁用鉄蓋	鳥取市承認型 円形1号(φ200)	個	1				適用荷重T25
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形1号(φ200×150A)	個	1				
仕切弁用下板	コンクリート製(市承認型) 厚さ6cm	個	1				円形1号(φ200)
合 計		箇所	1				



第4号		構造物とりこわし工(無筋構造物) 1m3当たり単価表					機械施工	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
昼間_無筋構造物【手間のみ】 _8休	機械施工 時間的制約なし	m3	1					
諸雑費		式	1					
合 計		m3	1					
施工時間 規格・仕様	A = 01 昼間施工 B = 01 機械施工			補正係数K1C = 01 時間的制約D = 01			時間的制約なし	

第5号

### 土のう拵え積立工 1袋当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土のう拵え工	小口並べ	m2	10				第7号単価表
土のう積立工	小口並べ	m2	10				第8号単価表
合 計		袋	170				
単位当り		袋	1				

第6号

### ポンプ運転工 1日当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	0.11			9	4週8休
普通作業員		人	0.05			9	4週8休
工事用水中ポンプ損料		日	1			9	第9号単価表
発動発電機	ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	日	1			9	
諸雑費		%	18				
合 計		日	1				
排水区分 電源区分	A = 01 作業時排水 B = 02 発動発電機			ポンプ台数C = 01 ポンプ1台 工事用水中ポンプ規格D = 01 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m			

第7号

### 土のう拵え工 1m2当たり単価表

小口並べ

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
山土	CBR ≧ 12	m <sup>3</sup>	3.4				
土のう	48 × 62 cm	枚	170				化学繊維袋
普通作業員		人	3.4				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	10				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				
施工区分 作業区分	A = 01 小口並べ B = 02 土のう拵え			【F】土砂(m <sup>3</sup> )C =			

第8号

### 土のう積立工 1m2当たり単価表

小口並べ

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	1.7				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		m2	10				
単位当り		m2	1				
施工区分	A = 01 小口並べ			作業区分	B = 03 土のう積立		

第9号

### 工事用水中ポンプ損料 1日当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
工事用水中モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程5m	台	1				
合 計		日	1				
排水区分 ポンプ台数	A = 01 作業時排水 B = 01 ポンプ1台			工事用水中ポンプ規格C = 01 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m			

# 設計数量計算書【起工】

国府町宮下地内ほか配水管仮設工事

仮設配水管布設工

## 舗装版切断工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m)	備考
As t=150 以下	30.1	2本	60.20	B-B'断面図 車道
	2.5	2本	5.00	C-C'断面図 車道
	合計		65.20	
			65	設計値
Co t=150 以下	4.5	2本	9.00	B-B'断面図 歩道
	0.6	2本	1.20	B-B'断面図 歩道
	小計		10.20	
			10	設計値

## 取り壊し積み込み工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
As t=50	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 車道
	2.5	0.60m	1.50	C-C'断面図 車道
	小計		19.56	
			20	設計値
インターロッキング t=60	4.5	0.60m	2.70	B-B'断面図 歩道
	小計		2.70	
				3

## 再資源化施設運搬・受入費 (As 古海L=7.8km DID:あり Co 南隈L=9.0km DID:あり)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>3</sup> )	備考
As		19.56m <sup>2</sup> × 0.05m	0.98	
	合計		0.98	
				1.0
0.98m <sup>3</sup> × 2.35t/m <sup>3</sup> =2.30t			2	(t) 設計値
Co		2.70m <sup>2</sup> × 0.06m	0.16	
	合計		0.16	
				0.2
0.16m <sup>3</sup> × 2.35t/m <sup>3</sup> =0.38t			0.4	(t) 設計値

## 管路掘削(機械)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>3</sup> )	備考
土砂	30.1	0.60m × 0.47m	8.49	B-B'断面図 φ100 H=400 車道
	4.5	0.60m × 0.46m	1.24	B-B'断面図 φ100 H=400 歩道
	2.5	0.60m × 0.77m	1.16	C-C'断面図 φ100 H=700
	30.1	0.60m × 0.02m	0.36	B-B'断面図 φ100 車道 すきとり
	合計		11.25	
			10	設計値

管路埋戻(機械)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>3</sup> )	備考
購入土	30.1	(0.60m× 0.17m -0.01m <sup>2</sup> )	2.77	B-B'断面図 φ100 H=400 車道
	4.5	(0.60m× 0.39m -0.01m <sup>2</sup> )	1.01	B-B'断面図 φ100 H=400 歩道
	2.5	(0.60m× 0.57m -0.01m <sup>2</sup> )	0.83	C-C'断面図 φ100 H=700
			<b>4.61</b>	合計
			<b>5</b>	設計値

発生土処理 (福部町栗谷 L=11.2m DID: あり)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>3</sup> )	備考
土砂		11.25m <sup>3</sup>	11.25	
		合計	<b>11.25</b>	
			<b>10</b>	設計値

路盤工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
RC-40 t=200	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 φ100 車道
		合計	<b>18.06</b>	
			<b>18</b>	設計値
M-30 t=120	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 φ100 車道
		合計	<b>18.06</b>	
			<b>18</b>	設計値
C-30 t=100	2.5	0.60m	1.50	C-C'断面図 φ100 車道
		合計	<b>1.50</b>	
			<b>2</b>	設計値
M-30 t=120	2.5	0.60m	1.50	C-C'断面図 φ100 車道
		合計	<b>1.50</b>	
			<b>2</b>	設計値
C-30 t=100	4.5	0.60m	2.70	C-C'断面図 φ100 歩道
		合計	<b>2.70</b>	
			<b>3</b>	設計値

仮舗装工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
As t=30 車道	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 φ100 車道
	2.5	0.60m	1.50	C-C'断面図 φ100 車道
		合計	<b>19.56</b>	
			<b>20</b>	設計値
As t=30 歩道	4.5	0.60m	2.70	B-B'断面図 φ100 歩道
		合計	<b>2.70</b>	
			<b>3</b>	設計値



不陸整正工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
W=1.8未満	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 φ100 車道
			合計	18.06
				<b>18</b> 設計値

本舗装工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
再生密粒As t=50 車道	30.1	0.60m	18.06	B-B'断面図 φ100 車道
			合計	18.06
				<b>18</b> 設計値

区画線工(ペイント式)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m)	備考
実線 W=450	4.0	×1本	4.00	横断歩道
			合計	4.00
				<b>4</b> 設計値

# 設計数量計算書【起工】

国府町宮下地内ほか配水管仮設工事

仮設給水管布設工

## 舗装版切断工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m)	備考
As t=150 以下	2.6	2本	5.20	C-C'断面図 車道
		合計	5.20	
			5	設計値
Co t=150 以下	1.0	2本	2.00	A-A'断面図 歩道
	0.6	1本	0.60	A-A'断面図 歩道
	1.0	2本	2.00	分水栓止め
	0.6	2本	1.20	分水栓止め
			小計	5.80
			6	設計値

## 取り壊し積み込み工

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>2</sup> )	備考
As t=50	2.6	0.60m	1.56	C-C'断面図 車道
		小計	1.56	
			2	設計値
インターロッキング t=60	1.0	0.60m	0.60	A-A'断面図 歩道
	1.0	0.60m	0.60	分水栓止め
			小計	1.20
			1	設計値
Co	1.2	1.00m× 0.60m÷ 2	0.36	旧国府支所Co部
			小計	0.36
			0.4	設計値

## 再資源化施設運搬・受入費 (As 古海L=7.8km DID: あり Co 南隈L=9.0km DID: あり)

規格	延長(m)	単位数量	数量 (m <sup>3</sup> )	備考
As		1.56m <sup>2</sup> × 0.05m	0.08	
			合計	0.08
			0.1	(m <sup>3</sup> ) 設計値
		0.08m <sup>3</sup> × 2.35t/m <sup>3</sup> =0.19t	0.2	(t) 設計値
Co		1.20m <sup>2</sup> × 0.06m	0.07	
			0.36	旧国府支所Co部
			合計	0.43
			0.4	(m <sup>3</sup> ) 設計値
		0.43m <sup>3</sup> × 2.35t/m <sup>3</sup> =1.01t	1	(t) 設計値

管路掘削(機械)

規格	延長(m)	単位数量		数量 (m <sup>3</sup> )	備考
土砂	1.0	0.60m×	0.76m	0.46	A-A'断面図 φ100 H=700 歩道
	1.0	0.60m×	0.76m	0.46	分水栓止め H=700 歩道
	2.6	0.60m×	0.72m	1.12	C-C'断面図 φ100 H=700 車道
	39.1	0.60m×	0.47m	11.03	民地内 H=400
				<b>13.07</b>	合計
				<b>10</b>	設計値

管路埋戻(機械)

規格	延長(m)	単位数量		数量 (m <sup>3</sup> )	備考	
購入土	1.0	(0.60m×	0.69m -0.01m <sup>2</sup> )	0.40	A-A'断面図 φ100 H=700 歩道	
	1.0	(0.60m×	0.69m -0.01m <sup>2</sup> )	0.40	分水栓止め H=700 歩道	
	2.6	(0.60m×	0.54m -0.01m <sup>2</sup> )	0.82	C-C'断面図 φ100 H=700 車道	
					<b>1.62</b>	合計
				<b>2</b>	設計値	
在来土	39.1	(0.60m×	0.47m -0.00m <sup>2</sup> )	11.03	民地内 H=400	
					<b>11.03</b>	合計
					<b>10</b>	設計値

発生土処理 (福部町栗谷 L=11.2m DID: あり)

規格	延長(m)	単位数量		数量 (m <sup>3</sup> )	備考	
土砂		2.04m <sup>3</sup>		2.04		
					<b>2.04</b>	合計
					<b>2</b>	設計値

路盤工

規格	延長(m)	単位数量		数量 (m <sup>2</sup> )	備考	
C-30 t=100	1.0	0.60m		0.60	A-A'断面図 φ100 歩道	
	2.6	0.60m		1.56	C-C'断面図 φ100 車道	
	1.0	0.60m		0.60	分水栓止め 歩道	
					<b>2.76</b>	合計
				<b>3</b>	設計値	
M-30 t=120	2.6	0.60m		1.56	C-C'断面図 φ100 車道	
					<b>1.56</b>	合計
					<b>2</b>	設計値

仮舗装工

規格	延長(m)	単位数量		数量 (m <sup>2</sup> )	備考
As t=30 車道	2.6	0.60m		1.56	C-C'断面図 φ100 車道
					<b>1.56</b>
				<b>2</b>	設計値
As t=30 歩道	1.0	0.60m		0.60	A-A'断面図 φ100 歩道
	1.0	0.60m		0.60	分水栓止め 歩道
					<b>1.20</b>
				<b>1</b>	設計値

# 現場説明書

特記事項1

令和6年4月1日調達公告以降適用

仕様書

①この契約において適用する仕様書は特に定めのない限り「鳥取市水道局水道工事標準仕様書」とし、調達公告日時点で最新の仕様書によること。また、この仕様書に定めのない事項は、「鳥取県土木工事共通仕様書」によること。  
②鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-9工事の下請負の項中「鳥取県調査基準価格及び最低制限価格等設定要領第5条」とあるのは、「鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度実施要領（平成11年11月15日制定）第4条」と読み替えるものとする。  
③鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-35諸法令の遵守の項中「鳥取県暴力団排除条例（平成23年鳥取県条例第3号）」とあるのは「鳥取市暴力団排除条例（平成24年3月鳥取市条例第1号）」と読み替えるものとする。

工程

①(他工事等との調整) 本工事については、鳥取県鳥取県土整備事務所施行 県道三代寺宮下線（中郷～町屋区）改良工事と関連するので相互の連絡調整を密にすること。  
②(部分完成、着工保留) \_\_\_\_\_ については、 \_\_\_\_\_ まで \_\_\_\_\_ (すること、しないこと)。  
③(施工時間) 本工事の施工時間帯は、昼間施工(8:30～17:00)を見込んでいる。  
\_\_\_\_\_の施工時間は、 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ とする。  
④(標準工期)  
本工事における標準工期については以下の条件で算定している。また、余裕期間設定工事については実工期に余裕期間を加えたものを標準工期としている。

項目	適用
工期の設定方法	標準工期算定式・標準作業量による積み上げ日数
本工事に使用する雨休率	0.88 (H30～R4の5年間平均値)
休日・悪天候以外の作業不能日	日(令和 年 月 日～令和 年 月 日)
標準工期(全体工期)	83日(余裕期間含む・含まない)

  
⑤(余裕期間設定工事) 本工事は、鳥取市水道局余裕期間設定工事に係る実施要領の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。  
標準工期については、④のとおりとする。  
⑥(鋼材の調達の遅れによる工期の延長)  
この工事の工期には、鋼材調達期間として、 \_\_\_\_\_ ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。  
⑦(週休2日工事) 本工事は、鳥取市水道局「週休2日工事」実施要領の対象工事である。

用地関係

①(用地、物件等未処理) 本工事区間の \_\_\_\_\_ には \_\_\_\_\_ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。  
なお、 \_\_\_\_\_ 頃 \_\_\_\_\_ の予定である。

支障物件

①(埋設物等の事前調査) 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、[未調査・(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 \_\_\_\_\_) について調査済み] である。  
事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、(水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 \_\_\_\_\_) であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。  
その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。  
②(支障物件) \_\_\_\_\_ の施工に当って、 \_\_\_\_\_ が支障となっているが、 \_\_\_\_\_ までに移設が完了する見込である。  
予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。  
③(立木の置き場所) 工事用地内の立木は伐採し、 \_\_\_\_\_ に置くこと。

公害対策

①(低騒音型・低振動型建設機械)  
本工事のうち施工箇所： \_\_\_\_\_ については、特に生活環境を保全する必要があるため、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定(国土交通省告示、平成13年4月9日改正)に基づき指定された建設機械を使用するものとする。  
該当工種： \_\_\_\_\_、施工機械： \_\_\_\_\_

# 現場説明書

特記事項 2

安全対策

① (交通安全施設等) 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。なお、交通整理の配置人員及び必要日数として、以下のとおり見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。

交通誘導員 A \_\_\_\_\_人 交替要員 \_\_\_\_\_人 1日あたり合計 \_\_\_\_\_人 配置日数 \_\_\_\_\_日  
工事全体合計 \_\_\_\_\_人・日

交通誘導員 B \_\_\_\_\_3人 交替要員 \_\_\_\_\_1人 1日あたり合計 \_\_\_\_\_4人 配置日数 \_\_\_\_\_9日  
工事全体合計 \_\_\_\_\_36人・日

警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。

交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4項に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。

なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。

排水・濁水処理

①(濁水処理) 工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。

なお、これにより難い場合は別途協議すること。

また、舗装の切断作業時に発生する排水の処理についても、舗装の切断作業時に発生する排水の処理について(平成29年10月3日付事務連絡生活環境課長通知)に基づいて適正に処理すること。

(参考URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1141896/120327hosousetudan.pdf>)

②(千代川水系における濁水防止対策)

本工事は千代川水系内における工事であり、濁水防止対策等については、千代川漁業対策協議会事業調整会議において〔未調整・調整済み〕である。

なお、未調整工事については、\_\_\_\_\_までに調整を行う予定である。

工事の実施にあたっては、特記事項7、8を遵守し、汚濁等の防止に努めること。

建設副産物の処理

**【建設発生土(処理)】**

建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (<https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm>) により適切に対応すること。

①(他工事等流用) 建設発生土は\_\_\_\_\_市・町・村\_\_\_\_\_地内の\_\_\_\_\_工事現場に運搬(片道運搬距離\_\_\_\_\_km)するものとする。

②(建設技術センター) 建設発生土は\_\_\_\_\_市・町・村\_\_\_\_\_地内のセンター事業所に運搬(片道運搬距離\_\_\_\_\_km)するものとする。なお、処理費として1㎡当たり\_\_\_\_\_円(税抜き)をセンターに支払うこと。

センター事業所へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m2以上 )

③(民間残土受入地) 建設発生土は~~福部市・町・村~~ 栗谷 地内の(株)リグラスに運搬(片道運搬距離11.2 km)するものとする。なお、処理費として1t当たり1,710円(税抜き)を(株)リグラスに支払うこと。

民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各受入地が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m2以上 )

④(土質改良プラント)~~\_\_\_\_\_~~

建設発生土は\_\_\_\_\_市・町・村\_\_\_\_\_地内の\_\_\_\_\_に運搬(片道運搬距離\_\_\_\_\_km)するものとする。なお、処理費として土量1m3当たり\_\_\_\_\_円を\_\_\_\_\_に支払うこと。

土質改良プラントへ搬出する土砂の土質は、各プラントが指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状 (記載例) 砂質土、コーン指数 300kN/m2以上 )

**【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材(処理)】**

①(分別解体等) コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。

コンクリート塊 1t当たり\_\_\_\_\_円(税抜き)

アスファルト塊 1t当たり\_\_\_\_\_円(税抜き)

建設発生木材 1t当たり\_\_\_\_\_円(税抜き)

# 現場説明書

特記事項 3

②(再資源化施設へ搬出) コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。  
再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。  
なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。  
(施設の名称・受入れ費用) コンクリート塊 鳥取市・町・村南隈地内の(株)ガイト・八幡コーポレーション共同企業体  
(運搬距離 9.0 km)、費用 1 t 当り 1,800 円(税抜き)  
アスファルト塊 鳥取市・町・村古海地内の鳥取アスコ(株)  
(運搬距離 7.8 km)、費用 1 t 当り 2,000 円(税抜き)  
建設発生木材 市・町・村 地内の  
(運搬距離  km)、費用 1 t 当り  円(税抜き)  
その他( ) 市・町・村 地内の  
(運搬距離  km)、費用 1 t 当り  円(税抜き)

(受入れ時間帯) 8時～17時(平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径  cm 以下、長さ  m 以下であること。

エ 2次公害発生の恐れのある物質(廃油等)を含まないこと。

③(他工事等流用) [Co塊・  ] は、 市・町・村 地内の 工事現場に運搬(片道運搬距離  km)するものとする。

④(最終処理等)  については、 市・町・村 地内の 産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離  km)を想定し、その費用として1 t 当り  円を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。


⑤(産業廃棄物の処理に係る税) 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、  円(税抜き)見込んでいる。

⑥(木材市場等へ売却) 建設発生木材は、 市・町・村 地内の への搬出(片道運搬距離  km)を想定し、  円を見込んでいる。これは、他の木材市場等へ売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議をすること。

⑦(伐木工歩掛及び参考数量) 伐木工は伐木工歩掛(令和元年10月15日付第201900175199号鳥取県県土整備部技術企画課長通知)による。また伐採工計算書に基づき参考数量として算出しているため、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑧(建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。 また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。 ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。なお、manifests で運搬量(体積(空m <sup>3</sup> ))が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	折れ点を2点以上設ける  平均的な断面
建設発生木材搬出量	manifests 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑨(manifests) 産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

# 現場説明書

特記事項 4

建設副産物の使用	<p>①(建設発生土の使用)                  _____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。なお、建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (<a href="https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm">https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm</a>) により適切に対応すること。</p> <p>②(再生資材の使用) ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。                  イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。                  ウ 再生クラッシュラン〔規格： _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。                  エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。                  オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密度度As〕は、使用箇所：舗装工に使用する。                  カ その他再生資材〔資材名： _____〕〔規格： _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。                  キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該砕石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生砕石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生砕石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。                  ク 本工事において、粒度調整砕石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工所用道路	<p>①(農地の一時転用について)                  本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に鳥取市農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。                  【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】                  受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、鳥取市農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>②(農地の賃貸借)                  ア _____ の用途に使用するため、鳥取市 _____ 番地を賃貸借すること。                  イ 土地賃貸借契約書に「鳥取市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取市が有することとし、原状復旧の責は鳥取市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。                  ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。                  エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。                  オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備	<p>①(自社施工) 本工事においては、(※) _____ 工( _____ 工を除く)のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県土整備部自社施工対象工事適正実施要領(平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知)に定めるところにより自社施工しなければならない。                  ※該当する細別(レベル4)を記載する。</p> <p>②(工事名称) 工事標示板に記載する名称は、 <u>国府町宮下地内ほか配水管仮設工事</u> とする。                  なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p> <p>③(監督体制) 本工事の監督体制は(一般・重点)監督とする。                  重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。                  なお、鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。</p>
その他	<p>①(自社施工) 本工事においては、(※) _____ 工( _____ 工を除く)のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県土整備部自社施工対象工事適正実施要領(平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知)に定めるところにより自社施工しなければならない。                  ※該当する細別(レベル4)を記載する。</p> <p>②(工事名称) 工事標示板に記載する名称は、 <u>国府町宮下地内ほか配水管仮設工事</u> とする。                  なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p> <p>③(監督体制) 本工事の監督体制は(一般・重点)監督とする。                  重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。                  なお、鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。</p>

# 現場説明書

特記事項 5

- ④(三者協議) 本工事は、\_\_\_\_\_工であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を  
確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものと  
する。(重点監督工事等に適用)
- ⑤(技能士常駐) 本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含ま  
れており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。  
1)技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
2)技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁  
3)技能士種別：\_\_\_\_\_技能士、該当工種：\_\_\_\_\_工、特記事項根拠：\_\_\_\_\_頁
- ⑥(寒中コンクリート)  
本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施  
すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用につ  
いて」(平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知)に基づいて処理することとし、  
設計変更の対象とする。
- ⑦(実施単価全面改訂時の適用単価)  
実施単価全面改訂後指名通知を行う工事は最新単価を適用することとしているが、本工事は旧  
単価において積算を行っているため、契約締結後には速やかに最新単価に基づく変更契約を行う。
- ⑧(設計業務の受託者)  
本工事の設計業務は、\_\_\_\_\_が行っている。
- ⑨(建設機械の賃料の採用単価)  
ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単  
価を標準としている。  
通常単価を採用した建設機械〔無し・有り(\_\_\_\_\_)]  
イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車については、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期  
割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。  
本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想定しているラフテレーンクレーン(規格\_\_\_\_\_t吊)の採用単価は、  
(通常単価・長期割引単価)(建設物価\_\_\_月号\_\_\_頁)を採用し、本工事の\_\_\_\_\_工で使用を想  
定している高所作業車(規格\_\_\_\_\_t吊)の採用単価は、(通常単価・長期割引単価)(建設物価\_\_\_  
月号\_\_\_頁)を採用している。
- ⑩(現場環境改善)  
本工事は、現場環境改善(率計上分)実施対象工事と〔する・しない〕。  
下表の内容のうち原則として各費目(仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携)ごとに1実施  
内容ずつ(いずれか1項目のみ2実施内容)の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業  
は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。  
実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出  
すること。  
地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計  
変更は行わないが、その内容(目的に資するものであること)について監督員の確認を受けること。  
1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

そ  
の  
他

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇, 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置, 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練(地震・台風等の自然災害に対する訓練)



⑪ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

⑫ (現場管理費補正)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事と〔する・しない〕。  
熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、  
<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。

⑬ (日本芝生産地への配慮)

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

ア [張芝工・筋芝工] は、日本芝の〔野芝・高麗芝〕を使用すること。

イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。

ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工] に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m<sup>2</sup> 当り円を見込んでいる。

⑭ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])

本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事であるので、最新の「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。

仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。

⑮ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。

安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm> に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑯ (標示板の設置)

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事(5か年加速化対策)」と標記すること。

標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。

⑰ (下請関係の適正化)

下請関係の適正化については、<https://www.water.tottori.tottori.jp/1833.htm> を参照の上労働者の福祉向上に務めること。

その他

※ 明示する項目を\_\_\_部分に記入または追記し、不要部分は―で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

## 分別解体等の計画等

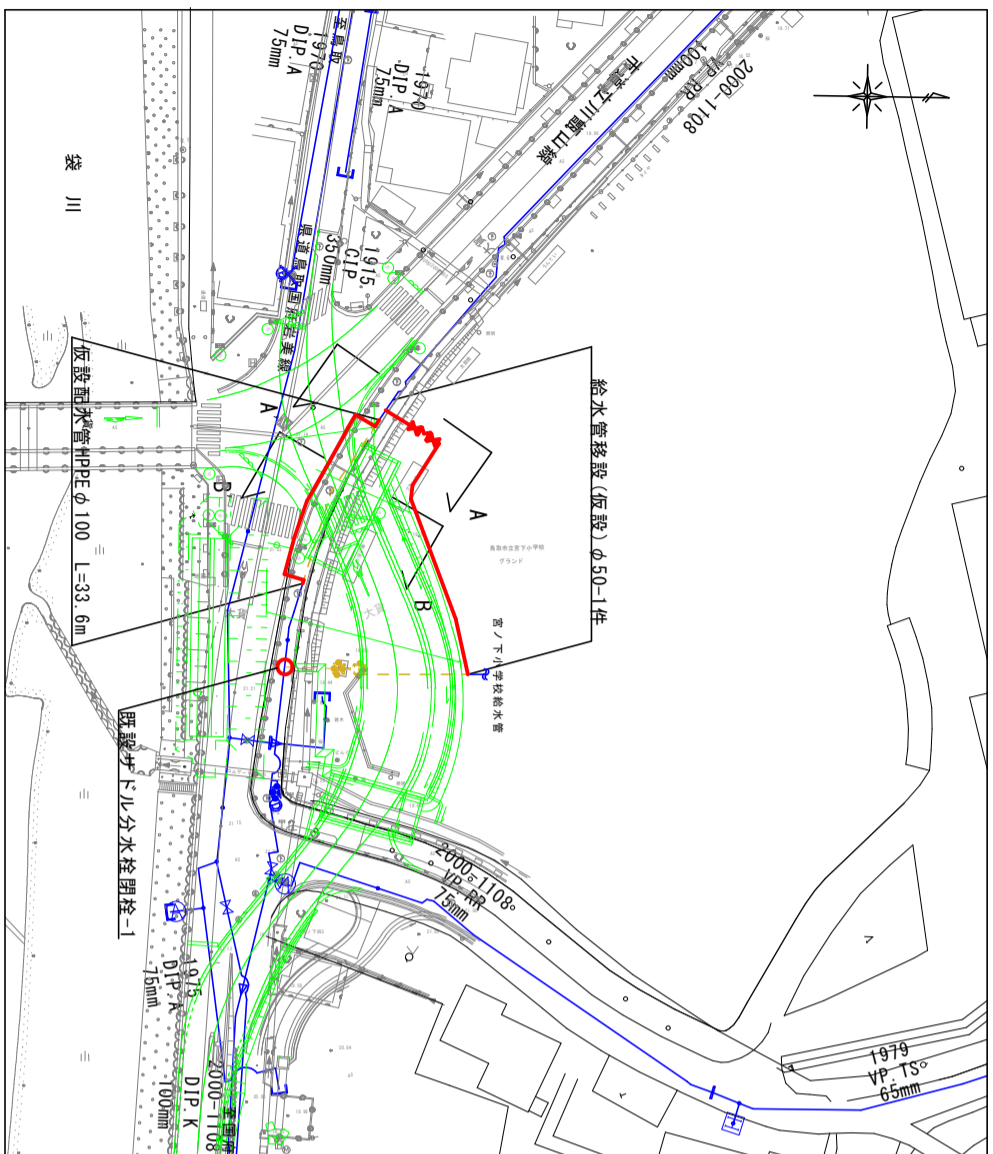
工作物の構造 (解体工事のみ)		□鉄筋コンクリート造 □その他( )	
工事の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 <input type="checkbox"/> その他( )	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート □木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ____年 その他( )	
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 □商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 □その他( ) 敷地境界との最短距離 約0.7m その他( )	
工作物に関する調査及び工事着手前に実施する措置の内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 □不十分 その他( )	工事看板の設置、交通誘導員の配置
	搬出経路	障害物 □有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約3.5m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無 その他(現道のため支障無し)	工事看板の設置、交通誘導員の配置
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 ( ) <input type="checkbox"/> 無	
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ) 石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	<input type="checkbox"/> 有 特定建設資材への付着( <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ) <input type="checkbox"/> 無	
	その他		
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 □無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他( ) その他の場合の理由( )	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	1.39 トン
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	2.49 トン
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン
使用する部分又は発生が見込まれる部分(注) <input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥ <input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥			
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他			
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。



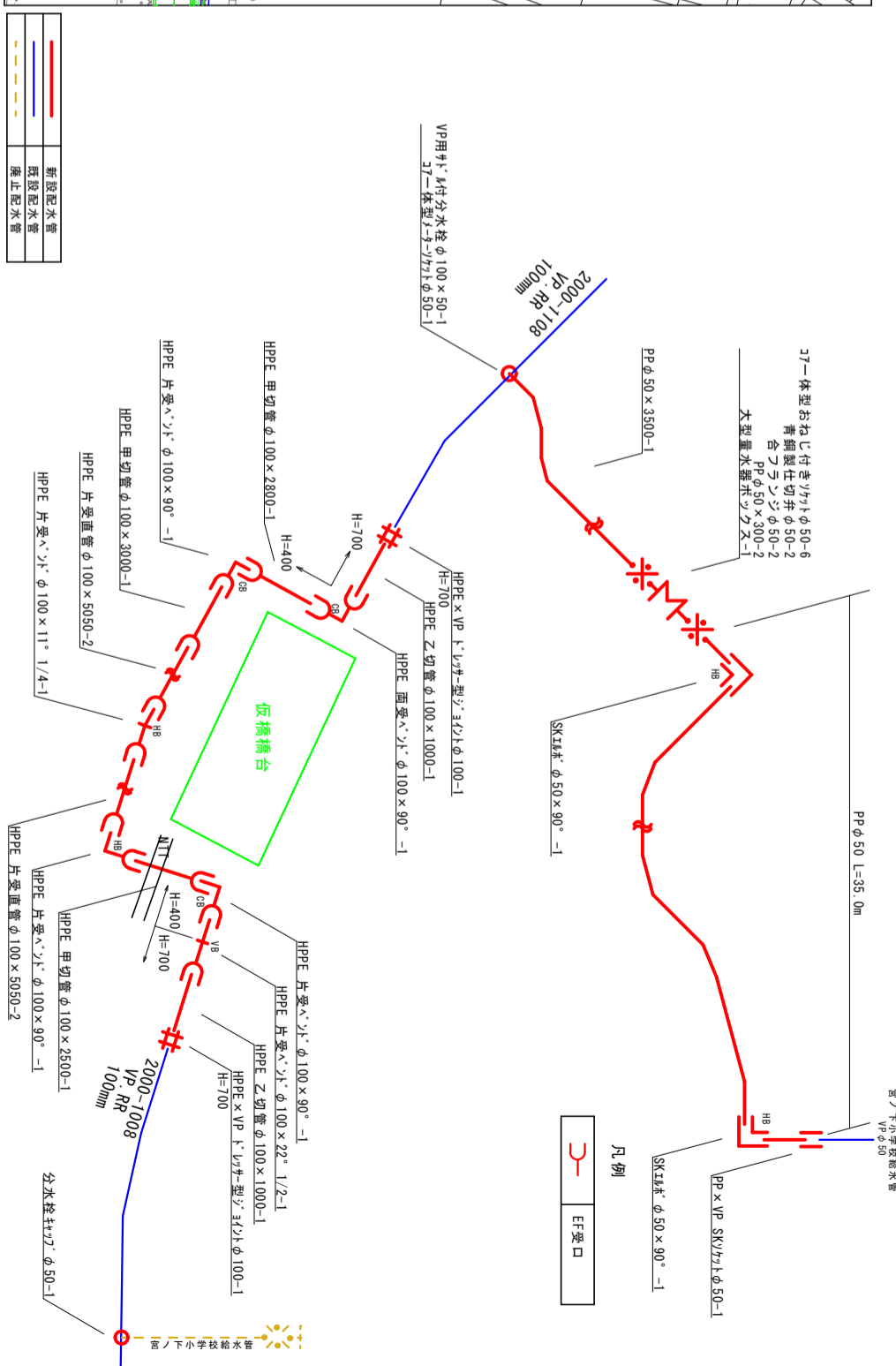


平面図  
S=1/500

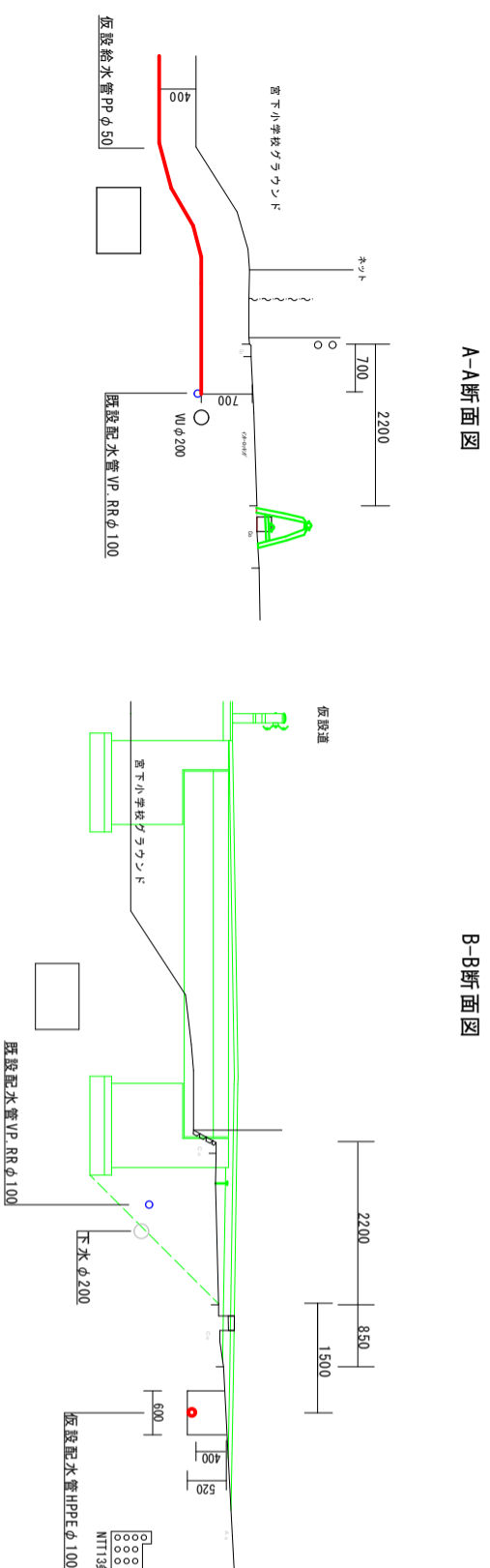


※既設管撤去は鳥取県土整備事務所施行

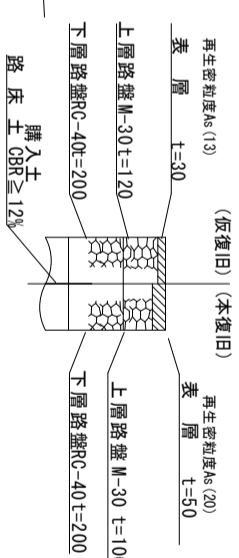
配管図  
S=NonScale



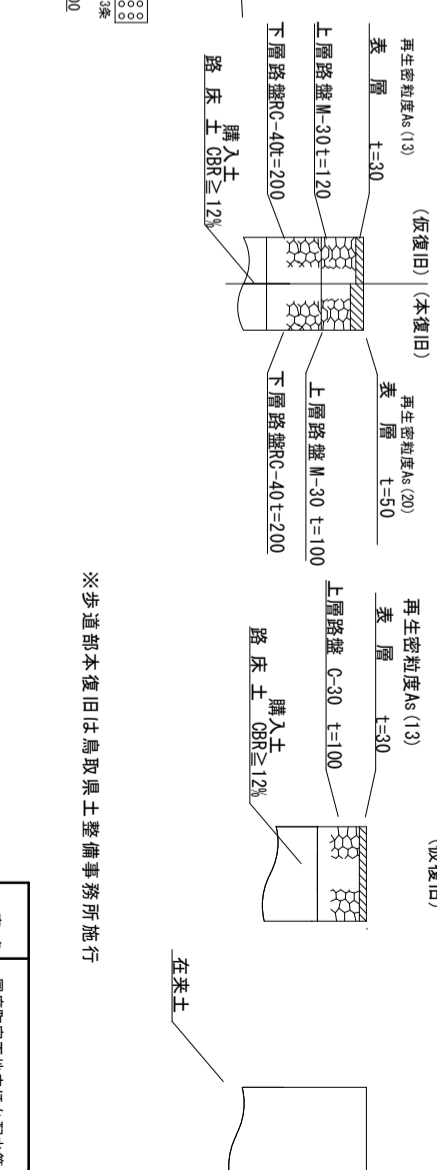
断面図  
S=1/50



【県車道】



復旧図  
S=Free



※歩道部本復旧は鳥取県土整備事務所施行

【歩道】

【宮下小学校内】

工事名	国府町宮下地内ほか配水管仮設工事
位置	鳥取市 国府町宮下 地内ほか
図名	平面図、断面図、配管図、復旧図
縮尺	図示 図面Size A1
単位	mm
施工年度	令和6年度
鳥取市水道局	



# 国府町宮下地内ほか配水管仮設工事

## 積算参考資料



第11号

### 管明示シート工 1m当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.4				4週8休
埋設標識シート	ポリエチレンクロス 150mm	m	100				折込率2倍, アルミなし
合 計		m	100				
単位当り		m	1				



第12号								呼び径100mm 融着継手	
ホリエル管継手工 1口当たり単価表									
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.084			9	4週8休		
普通作業員		人	0.084			9	4週8休		
諸雑費		%	8.5						
合 計		口	1						



第14号								呼び径100mm	
ホリエル管切断工 1口当たり単価表									
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.02			9	4週8休		
普通作業員		人	0.02			9	4週8休		
諸雑費		%	7						
合 計		口	1						

第15号								硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表		呼び径100mm				
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人		0.02						9	4週8休	
普通作業員				人		0.02						9	4週8休	
諸雑費				%		5								
合 計				口		1								

第16号

硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表

撤去管  
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.005			9	4週8休
普通作業員		人	0.005			9	4週8休
諸雑費		%	5				
合 計		口	1				

第17号

### 鑄鉄管布設工(機械力) 1m当たり単価表

吊込み据付  
呼び径100mm  
埋設物:少ない 作業帯:良好  
摘 要

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.07				4週8休
普通作業員		人	0.13				4週8休
トラック運転	クレーン装置付 4t積 2.9t吊	時間	1.21				第59号単価表
合 計		m	10				
単位当り		m	1				

第18号

### 継手工 1口当たり単価表

特K形  
呼び径100mm  
埋設物：少ない 作業帯：良好

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
メカニカル継手工	A・K形 呼び径100mm 特殊押輪	口	1				第60号単価表, 埋設物:少ない 作業帯:良好
合 計		口	1				

第19号

### 鋳鉄管切断工 1口当たり単価表

パイプ切削切断機使用  
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	0.16			9	4週8休
普通作業員		人	0.54			9	4週8休
機械損料	鋳鉄管切断・溝切加工機 φ75～φ450	日	0.09				
諸雑費		%	5				
合 計		口	1				



第20号		既設鑄鉄管切断工 1口当たり単価表					撤去管 (エンジンカッター使用) 鑄鉄(FC) 呼び径75mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊作業員		人	0.008			9	4週8休	
普通作業員		人	0.015			9	4週8休	
機械損料	エンジンカッター 鑄鉄管切断用	日	0.03					
諸雑費		%	30					
合 計		口	1					

## 舗装版切断 1m当たり単価表

アスファルト舗装版  
アスファルト舗装版厚15cm以下第21号の1  
機械構成比：6.05% 労務構成比：55.5% 材料構成比：38.45% 市場単価構成比：0% 標準単価：

代表機材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		4週8休
土木一般世話役	9.9%		土木一般世話役		4週8休
普通作業員	8.33%		普通作業員		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
コンクリートカッター(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
舗装版種別 A = 01 アスファルト舗装版		1日未満で完了する作業の適用	E = 01 -(全ての費用)		



## 舗装版切断 1m当たり単価表

コンクリート舗装版  
コンクリート舗装版厚15cm以下第22号の1  
機械構成比：4.91% 労務構成比：45.05% 材料構成比：50.04% 市場単価構成比：0% 標準単価：

代表機材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	3.32%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	15.63%		特殊作業員		4週8休
土木一般世話役	8.04%		土木一般世話役		4週8休
普通作業員	6.77%		普通作業員		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
コンクリートカッター(ブレード) 径22インチ(550mm)	47.42%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		
ガソリン レギュラー スタンド	1.77%		ガソリンレギュラースタンド		
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
舗装版種別 A = 02	コンクリート舗装版	1日未満で完了する作業の適用	E = 01	-(全ての費用)	



第23号

バックホウによる舗装版直接掘削・積込 1m<sup>2</sup>当たり単価表

舗装厚0cmを超え10cm以下  
バックホウ 排対2次 山積0.28m<sup>3</sup>(平積0.2m<sup>3</sup>)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	0.42				4週8休
普通作業員		人	0.63				4週8休
バックホウ運転	クワ型 排対2次 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )	時間	3.35				第61号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	100				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				

第24号

アスファルト塊処理 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ4t積  
DID区間有り 良好 運搬距離7.8km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3 ダンプ4t積 DID区間有り 良好 運搬距離7.8km	m3	1				第62号単価表
合 計		m3	1				





第26号

### バックホ掘削積込 1m3当たり単価表

排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	1.9				4週8休
普通作業員		人	5				4週8休
バックホ運転	ク-7型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11.1				第61号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				

第27号

## 管路埋戻(機械埋戻バック材) 1m3当たり単価表

 タンパ 締め 購入土 (山土 CBR $\geq$ 12)  
 バック材 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バック材運転	加型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第61号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60~80kg	日	3				第64号単価表
山土	CBR $\geq$ 12	m <sup>3</sup>	100				
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>3</sup>	100				
単位当り		m <sup>3</sup>	1				



第29号

### 路盤工 1㎡当たり単価表

再生クラッシャーラン RC-40  
施工幅1.8m未満 t=0.2m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
再生クラッシャーラン	RC-40	m <sup>3</sup>	25.4				
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.45				第66号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	100				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				

第30号

### 路盤工 1㎡当たり単価表

粒度調整砕石 M-30  
施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
粒度調整砕石	M-30	m <sup>3</sup>	15.24				
ﾀﾝﾊﾞ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾞ 60～80kg	日	0.45				第66号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	100				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				

第31号

### 路盤工 1㎡当たり単価表

クラッシャーラン C-30  
施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
クラッシャーラン	C-30	m3	12.7				
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.45				第66号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		㎡	100				
単位当り		㎡	1				

第32号

### 路盤工 1㎡当たり単価表

クラッシャーラン C-30  
施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
クラッシャーラン	C-30	m <sup>3</sup>	12.7				
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.45				第66号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	100				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				

第33号		アスファルト舗装(人力) 1㎡当たり単価表					車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人	0.4			29	4週8休	
特殊作業員		人	0.8			29	4週8休	
普通作業員		人	1.6			29	4週8休	
再生密粒度アスコン	(13)	t	7.544					
振動ローリ運転	ハトガイト式 0.5～0.6t	日	0.4			29	第67号単価表	
振動コンパクタ運転	前進型 40～60kg	日	0.8			29	第68号単価表	
諸雑費		%	6					
合 計		㎡	100					
単位当り		㎡	1					



第34号		アスファルト舗装(人力) 1m <sup>2</sup> 当たり単価表					歩道部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人	0.4			29	4週8休	
特殊作業員		人	0.8			29	4週8休	
普通作業員		人	1.6			29	4週8休	
再生密粒度アスコン	(13)	t	7.26					
振動ローリ運転	ハトガイト式 0.5～0.6t	日	0.4			29	第67号単価表	
振動コンパクタ運転	前進型 40～60kg	日	0.4			29	第68号単価表	
諸雑費		%	7					
合 計		m <sup>2</sup>	100					
単位当り		m <sup>2</sup>	1					

第35号

### 不陸整正工 1m<sup>2</sup>当たり単価表

施工幅1.8m未満  
補足材無し

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.52				4週8休
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.46				第66号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m <sup>2</sup>	100				
単位当り		m <sup>2</sup>	1				

## 表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)  
1層当り平均仕上厚50mm第36号の1  
機械構成比: 0.49% 労務構成比: 45.71%

材料構成比: 53.8% 市場単価構成比: 0% 標準単価:

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		4週8休
普通作業員	14.27%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		

### 表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)  
1層当り平均仕上厚50mm

第36号の2  
機械構成比：0.49% 労務構成比：45.71% 材料構成比：53.8% 市場単価構成比：0% 標準単価：

代表機労材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機労材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
平均幅員 A = 01 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			アスファルト混合物小型車割増 G = 01 -		
1層当り平均仕上り厚(mm) B = 50			アスファルト混合物夜間割増 H = 01 -		
材料 C = 06 再生密粒度アスファルト混合物(20)			1日未満で完了する作業の適用 I = 01 -(全ての費用)		
瀝青材料種類 E = 02 PK-3					







第40号

サドル分水栓建込み工 1箇所当たり単価表

ビニル管  
配水管呼び径100mm 給水管呼び径50mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.11			9	4週8休
普通作業員		人	0.11			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				



第41号								ポリエチレン管据付工 1m当たり単価表		呼び径50mm			
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人	0.1							4週8休	
普通作業員				人	0.18							4週8休	
合 計				m	10								
単位当り				m	1								

第42号								呼び径50mm	
ポリ塩化ビニル管継手工 1口当たり単価表									
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.04			9	4週8休		
普通作業員		人	0.04			9	4週8休		
諸雑費		%	1						
合 計		口	1						









第47号		量水器取付け(フランジ 接合) 1箇所当たり単価表					水道メータ 呼び径50mm						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人	0.05							4週8休	
普通作業員				人	0.19							4週8休	
合 計				箇所	1								

第48号

### 量水器取付け 1箇所当たり単価表

呼び径50mm 筐のみの取付

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.1			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				



第49号								呼び径50mm	
ホリエル管切断工 1口当たり単価表									
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.01			9	4週8休		
普通作業員		人	0.01			9	4週8休		
諸雑費		%	1						
合 計		口	1						

第50号 硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表 呼び径50mm							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.01			9	4週8休
普通作業員		人	0.01			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				

第51号		硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表					撤去管 呼び径50mm						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人	0.003						9	4週8休	
普通作業員				人	0.003						9	4週8休	
諸雑費				%	1								
合 計				口	1								





第54号

### サドル分水栓建込み工 1箇所当たり単価表

鑄鉄管  
配水管呼び径100mm 分岐管呼び径50mm  
(分岐管φ20, 25はコア挿入含む)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
サドル分水栓建込み工	鑄鉄管 配水管呼び径100mm 給水管呼び径50mm	箇所	1				第73号単価表
合 計		箇所	1				

第55号		ホリエル管切断工 1口当たり単価表					撤去管 呼び径50mm						
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人	0.003						9	4週8休	
普通作業員				人	0.003						9	4週8休	
諸雑費				%	1								
合 計				口	1								

第56号

管路埋戻(機械埋戻バック材) 1m3当たり単価表

タンパ° 締固め 発生土  
バック材 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バック材運転	クワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第61号単価表
タンパ° 運転(賃料)	タンパ° 60~80kg	日	3				第64号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				



第57号の1 機械構成比：3.11%		労務構成比：66.29%		材料構成比：30.6%		市場単価構成比：0%		標準単価：	
代表機材規格（積算地区）		構成比	単価（積算地区）	代表機材規格（東京地区）		単価（東京地区）	備考		
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm		1.59%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径φ25cm					
〈貸〉発動発電機(ガソリン発電機) 出力3kVA		0.94%		〈貸〉発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音			4週8休		
その他(機械)				その他(機械)					
特殊作業員		38.45%		特殊作業員			4週8休		
普通作業員		10.15%		普通作業員			4週8休		
土木一般世話役		5.31%		土木一般世話役			4週8休		
その他(労務)				その他(労務)					
ダイヤモンドビット φ77.4mm		27.34%		ダイヤモンドビット φ77.4mm					
ガソリン レギュラー スタンド		2.65%		ガソリンレギュラースタンド					
その他(材料)				その他(材料)					
積算単価				積算単価					

削孔径64mm以上77mm未満  
削孔深さ50mm以上200mm未満



第58号

### RR継手工 1口当たり単価表

離脱防止金具使用  
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.065			9	4週8休
普通作業員		人	0.065			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				

第59号								トラック運転 1時間当たり単価表		クレーン装置付 4t積 2.9t吊			
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
特殊運転手				人	0.17							4週8休	
軽油		小型ローリー	(パトロール給油)	L	5.7								
トラック		クレーン装置付	ベーストラック4~4.5t級吊能力2.9t	時間	1								
諸雑費				式	1								
合計				時間	1								

第60号

### メニカル継手工 1口当たり単価表

A・K形  
呼び径100mm 特殊押輪  
埋設物:少ない 作業帯:良好

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.06			9	4週8休
普通作業員		人	0.06			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				

第61号

### バックホウ運転 1時間あたり単価表

加型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.16				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	6.3				
バックホウ(クローラ型)	標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				

第62号

### アスファルト塊運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ4t積  
DID区間有り 良好 運搬距離7.8km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 4t積級 良好	日	1.04				第74号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				

第63号

### コンクリート塊(無筋)運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ4t積  
DID区間有り 良好 運搬距離9km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 4t積級 良好	日	1.04				第74号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				



第64号

### タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表

タンパ° 60~80kg

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
ガソリン	レギュラー スタンド	L	5				
<賃>タンパ(ランマ)	質量60~80kg	供用日	1.38				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				

第65号

### 発生土運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ4t積  
DID区間有り 良好 運搬距離11.2km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 4t積級 良好	日	0.9				第74号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				

第66号

タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表

タンパ° 60~80kg

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
ガソリン	レギュラー スタンド	L	4				
<賃>タンパ(ランマ)	質量60~80kg	供用日	1.61				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				

第67号

### 振動ローラ運転 1日当たり単価表

ハンドガイド式  
0.5~0.6t

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	3				
振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	供用日	1.23				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				

第68号								振動コンパクト運転 1日当たり単価表		前進型 40～60kg			
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
特殊作業員				人	1							4週8休	
ガソリン		レギュラー	スタンド	L	5								
振動コンパクト		前進型	運転質量40～60kg	供用日	1.4								
諸雑費				式	1								
合計				日	1								



第70号

### 止水栓取付け工 1箇所当たり単価表

PP用 止水栓のみ  
呼び径50mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.076			9	4週8休
普通作業員		人	0.017			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				

第71号		小口径管ねじ込み接合 1口当たり単価表					鋼管 呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.02			9	4週8休	
普通作業員		人	0.05			9	4週8休	
諸雑費		%	3					
合 計		口	2					
単位当り		口	1					



第72号

仕切弁・消火栓ボックス基礎砕石工 1m2当たり単価表

タンパ 締固め 再生クラッシャーラン RC-40  
バックホウ 排対2次 山積0.28m3

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
管路埋戻(機械埋戻バックホウ)	タンパ 締固め 再生クラッシャーラン RC-40 バックホウ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	0.1				第75号単価表
合 計		m2	1				



第74号

### ダンプトラック運転 1日当たり単価表

割増なし  
4t積級 良好

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
一般運転手		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	34				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 4t積級	供用日	1.29				
タイヤ損耗費	ダンプトラック	供用日	1.29				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				

第75号

管路埋戻(機械埋戻バック材) 1m3当たり単価表

タンパ 締めめ 再生クラッシャーラン RC-40  
バック材 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バック材運転	クワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第61号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60~80kg	日	3				第64号単価表
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	127				
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				

